

訪問看護ステーション 樹心台

1) 職員の感染防止に関する意識の徹底

事業所外（休日等）においても三密を避けるなどの行動をとっている

2) 感染症対応力向上

手指消毒の励行、定期的な換気を行なっている

職員の日々の健康管理を行なっている

利用者（可能であれば同居家族）の日々の健康管理を行なっている

防護具の着脱方法の確認を行った

サービスの提供に当たり日々清掃するなど環境整備を行なっている

感染防止対策のため他のサービスの職員（通所等）との兼務を無くした又は減らした

他のサービス職員（通所等）との休憩室の利用等を時間帯で分離するなど工夫をしている

職員の休憩時間をずらすなど、食事中のマスクがない状態での接触を減らす工夫をしている

3) 物資（マスク、ガウン、手袋、消毒液等）の確保

在庫量とした使用量・必要量を確認した

感染者・濃厚接触者への対応等を踏まえた必要量の想定を行なっている

4) 関係者（診療・検査医療機関、県・市町村の所管課等）の連絡先の確認

感染対策に係る関係者の連絡先を確認している

5) 感染者発生時のシミュレーション

勤務体制の変更、人員確保の検討を行った

最新版の利用者名簿（認知症高齢者の日常生活自立度等を含む）がある

最新版の職員名簿及び組織図がある

最新版の出入り業者のリストがある

6) 情報共有

感染者発生防止対策及び発生時の対応方針について利用者、家族と共有している

感染者発生時の対応方針について協力医療機関、主治医等と共有している